

授業科目名	スポーツ歴史人類学特殊研究演習【TSC】		授業形態	演習	授業科目区分	専門科目 (スポーツ文化・社会科学)
担当教員名	山田 理恵・真田 久				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	－	受け入れ人数	－
授業の概要 及び達成目標	本授業では、古代競技祭や鹿児島で行われた競技を実際に復元して行うための理論と方法について実践的に学ぶ。また、過去に行われていたスポーツ文化（民族スポーツ）を歴史人類学的に復元し、今日的な視点加えて復興する知識と方法を修得する。それらによって、スポーツの歴史人類学的研究の方法論および専門的知識を身につけることができる。					
成績評価の方法	□学期末試験の成績（％） ■授業への取り組み状況（70％） ■レポート等の提出状況（30％）を総合的に評価する。					
成績評価の基準	随時課す課題および発表の成績、授業に対する積極的な取り組み方等を総合的に評価する。					
テキスト、教材 参 考 書	参考書は適宜紹介する。必要に応じて資料を配布する。					
履修条件・ 関連科目	「スポーツ歴史人類学特殊研究【SC】」と併せて履修することが望ましい。		備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	真田：山田を通して調整。 山田：随時（705研究室）					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	真田 久	ネメア競技2004の史料集の検討（開催経過）			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
2	〃	ネメア競技2004の史料集の検討（競技規定と参加者）			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
3	〃	ネメア競技2008の史料集の検討（開催経過）			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
4	〃	ネメア競技2008の史料集の検討（競技規定と参加者）			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
5	〃	ネメア競技2012の史料集の検討（開催経過）			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
6	〃	ネメア競技2012の史料集の検討（競技規定と参加者）			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
7	山田 理恵	俘虜（捕虜）生活とスポーツに関する史料の検討			参考書・資料等の予習および復習（80分以上）	
8	〃	伝統打球戯に関する史料の検討			参考書・資料等の予習および復習（80分以上）	
9	〃	伝統綱引きに関する史料の検討			参考書・資料等の予習および復習（80分以上）	
10	真田 久	古代競技の賞の制作			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
11	山田 理恵 真田 久	古代競技の衣裳の制作			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
12	真田 久	古代競技の棺の制作			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
13	〃	古代競技の跳躍重りの制作			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
14	山田 理恵 真田 久	古代競技祭の復元的開催			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
15	〃	まとめ			参考書・資料等の予習および復習、まとめ（40分以上）	
16	山田 理恵	学期末試験は行わない。				